

令和7年度

管内概要



写真：令和6年度 国道102号奥入瀬溪流区間における自動運転実証実験の実施状況

青森県上北県土整備事務所

はじめに

上北県土整備事務所が所管する地域は、本県を地形的に二分する八甲田山系の東側に位置し、管内市町村数9（2市、6町、1村）、面積約2,125平方キロメートル(県土占有率22%)、管内人口約18万人(県人口占有率16%)となっています。

上北地域は、北部は陸奥湾、東部は太平洋に面し、西部には広大な自然景観を有する八甲田山系が連なり、南西部の秋田県との県境には神秘的湖と優美な溪流で知られる十和田湖・奥入瀬溪流、北東部太平洋岸付近には県内随一の広さを持ち、水産資源に恵まれた小川原湖など、多くの自然・観光資源を有しています。

上北地域の南部には、十和田湖に源を発し太平洋へ注ぐ、流域住民が「母なる川」として守り育ててきた奥入瀬川が流れており、地域に潤いと恩恵をもたらしています。

道路は、幹線として、みちのく有料道路や国道4号、国道102号があるほか、国道45号上北自動車道、国道279号下北半島縦貫道路（野辺地IC～横浜吹越IC）が順次供用されています。また、国道103号青撫山バイパスなどの整備が進められています。

東北新幹線七戸十和田駅や三沢空港を有しており、陸と空の両面において本県の交通の要衝となっています。

また、周辺環境や景観を調和した形で、風力発電施設、太陽光発電施設などの再生可能エネルギーの導入が進んでおり、特に、六ヶ所村のむつ小川原港開発地区では、クリーンエネルギー、国家石油備蓄基地、原子燃料サイクル施設、核融合関連施設、研究機関等が立地しており、多様なエネルギー関連施設が集積しています。

当事務所では、安全で円滑な道路交通を確保するための道路事業、自然災害から国土を保全するための河川・海岸・砂防等事業、海路による物流を支えるとともに十和田湖遊覧船観光を支える港湾事業、十和田湖の水質保全に寄与する下水道事業、良質な居住環境を提供する県営住宅事業などを行っています。

管内市町村勢概要

市 町 村	面 積 (km ²)	人 口 (人)
十和田市	725.65	57,187
三沢市	119.39	37,201
野辺地町	81.68	11,302
七戸町	337.23	13,333
六戸町	83.89	10,046
横浜町	126.38	3,866
東北町	326.50	15,187
おいらせ町	71.96	24,164
六ヶ所村	252.58	9,850
管内計	2,125.26	182,136
青森県全体	9,645.11	1,159,066

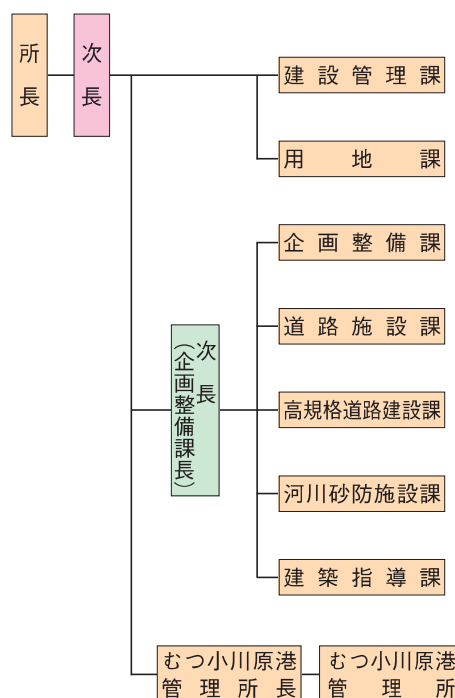
人口 R7.2.1 現在 青森県の推計人口（県統計分析課）
面積 R6.10.1 現在 全国都道府県市区町村別面積調（国土地理院）

令和7年度事業費調べ(県当初予算)

令和7年4月現在（単位：千円）

事業別	R6（当初）			R7（当初）			前年度比		
	補助	県単	計	補助	県単	計	補助	県単	計
道路	5,243,126	2,122,186	7,365,312	4,596,522	2,847,139	7,443,661	0.88	1.34	1.01
都市計画	0	0	0	0	0	0	-	-	-
河川	350,000	508,761	858,761	500,000	471,533	971,533	1.43	0.89	1.11
災害	0	0	0	0	0	0	-	-	-
砂防 急傾斜	102,000	285,000	387,000	122,600	270,419	393,019	1.20	0.95	1.02
海岸	90,000	98,383	188,383	100,000	158,029	258,029	1.00	0.72	0.85
港湾	282,900	161,911	444,811	312,000	125,836	437,836	1.10	0.78	0.98
下水道	48,000	201,348	249,348	102,000	201,348	303,348	2.13	1.00	1.22
県営住宅	0	47,919	47,919	0	3,810	3,810	-	0.08	0.08
営繕	0	0	0	0	0	0	-	-	-
合計	6,116,026	3,425,508	9,541,534	5,723,122	3,969,411	9,692,533	0.94	1.16	1.02

機構(定数内職員65名)



下北半島縦貫道路



1. 概要

下北半島縦貫道路は、下北地方と県内他地域の交流を促進するとともに、下北半島国定公園地域の広域観光ルートを形成し、かつ、むつ小川原開発計画の支援などを目的に地域高規格道路として整備しています。

2. 整備状況

(単位：億円)

	全 体 計 画	供 用 開 始	事業着手年度	全体事業費	R7 事業費
国道279号 野辺地バイパス	L= 6.9 km	H16. 11. 26 H17. 12. 2	昭和60年度	約159	—
国道279号 有戸バイパス	L= 6.3 km	H16. 11. 26	平成5年度	約126	—
国道279号 有戸北バイパス	L= 6.3 km	H24. 11. 13	平成12年度	約108	—
国道279号 吹越バイパス	L= 5.8 km	H24. 11. 15	平成20年度	約93	—
国道279号 横浜南バイパス	L= 7.0 km	未供用	平成25年度 (見込み)	約174	5.40
国道279号 横浜北バイパス	L= 10.4 km	未供用	平成28年度 (見込み)	約196	9.55



国道279号下北半島縦貫道路横浜吹越インターチェンジ以北



事業概要

下北半島縦貫道路は、下北地方生活圏の中心都市「むつ市」と東北縦貫自動車道八戸線を結び、下北・南部・青森地方生活圏の地域間連携強化、下北地方の産業等の発展を支援する地域高規格道路^{※1}として広域道路整備基本計画^{※2}に基づき整備しています。

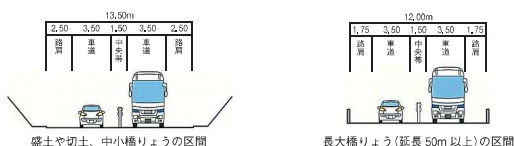
区間及び延長

起 点：青森県むつ市
終 点：青森県上北郡七戸町
延 長：約70キロメートル

道路規格

道路の種類：自動車専用道路
道路車線数：4車線及び2車線
道路の区分：第1種第2級及び第1種第3級
設計速度：100km/h及び80km/h

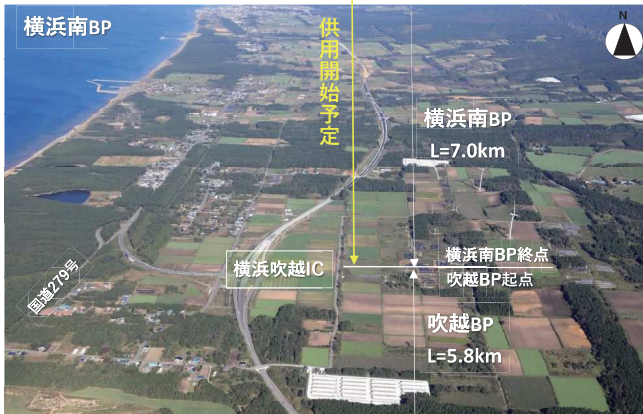
標準的な箇所の道路の断面図



横浜北BP



横浜南BP



(仮) 横浜I.C 完成イメージ



道 路

1. 概 要

道路は県土の骨格を形成し、都市間ネットワークの形成及び豊富な観光資源の活用を支え、交通安全確保や自然災害に強いことを目的に整備されます。

令和7年度は、国道394号榎林バイパスなど各工区の整備を進めます。

また、国道102号奥入瀬渓流沿いの落石対策として、道路災害防除工事を実施します。

2. 令和7年度主要事業

(単位：百万円、%)

事業名	路線名	所在地	全体計画	事業期	全体事業費	R7事業費	R7末進捗率
改 築	国道394号	七戸町 榎林	整備延長 L=3,400m	H21～	5,830	199	80.0
	馬門野辺地線	野辺地町 馬門	整備延長 L=550m	H28～	2,300	475	85.6
橋 梁 補 修	国道338号	六ヶ所村 二又橋	整備延長 L=170m	H29～	946	60	100.0
	水喰上北町(停)線	七戸町 甲地橋	整備延長 L=209m	R3～	478	140	82.2
凍雪害防止	戸来十和田線	十和田市 中渡～松屋敷	整備延長 L=1,820m	R4～	700	32	22.4
災害防除	国道102号	十和田市 奥瀬2	整備延長 L=1,000m	H22～	844	20	75.4
交通安全	国道338号	おいらせ町 二川目	整備延長 L=1,600m	H25～	1,380	70	100.0



国道394号（榎林バイパス）工事（七戸町）



馬門野辺地線（野辺地橋）工事（野辺地町）

河 川

1. 概 要

河川の氾濫による災害を未然に防ぎ、生命、財産を守るため、令和7年度は高瀬川（七戸川）、明神川において河川改修事業を進めます。

2. 令和7年度主要事業

(単位：百万円、%)

事業名	河川名	所在地	全体計画	事業期	全体事業費	R7事業費	R7末進捗率
広域河川改修	高瀬川（七戸川）	東北町 七戸町	整備延長 L=21,220m	S55～	17,448	0	52.9
洪水特定対策推進	高瀬川（七戸川）	東北町 七戸町	整備延長 L=1,400m	R2～	2,520	220	59.0
総合流域防災	明神川	おいらせ町	整備延長 L=3,670m	H18～	3,287	0	60.1
洪水特定対策推進	明神川	おいらせ町	整備延長 L=1,470m	R4～	1,000	80	48.0



明神川特定洪水対策推進事業（おいらせ町）

ダ ム(清水目ダム)

1. 概 要

二級河川野辺地川の洪水被害解消のため、当時の県農林部が昭和53年度～平成13年度に建設し、平成14年度から河川管理者である上北地域県民局地域整備部に管理が移行し、現在に至っています。

2. ダム等諸元

ダ ム		貯 水 池	
河 川 名	二級河川野辺地川	集 水 面 積	17.0km ²
位 置	東北町字清水目深山地内	湛 水 面 積	0.29km ²
形 式	重力式コンクリートダム	総 貯 水 容 量	2,630,000m ³
目 的	洪水調節	堆 砂 量	510,000m ³
堤 高	33.50m	設 計 洪 水 位	EL.122.50m
堤 頂 長	195.00m	サーチャージ水位	EL.120.90m
堤 体 積	79,500m ³	常 時 満 水 位	EL.108.60m
洪水調節方式	穴あき無操作方式	計 画 放 流 量	70.0m ³ /s



清水目ダム全景（東北町）

海岸

1. 概要

津波、高潮、波浪等による海岸災害から守り、護岸の機能回復を図るため、令和7年度は、百石海岸では津波対策事業を、木明海岸では老朽化対策事業を進めます。

2. 令和7年度主要事業

(単位：百万円、%)

事業名	海岸名	所在地	全体計画	事業期間	全体事業費	R7事業費	R7末進捗率
津波危機管理対策緊急	百石海岸	おいらせ町 一川目	堤防工 L=2,620m	H24～	1,200	60	65.7
老朽化対策緊急	木明海岸	野辺地町 蟹田	護岸工 L=303m	R2～	1,000	40	48.2



百石海岸津波危機管理対策緊急事業（おいらせ町）

砂防

1. 概要

土砂流から人命や財産を守るため、土砂災害防止を重点とした砂防事業を進めており、令和7年度は3溪流の砂防えん堤、併せて既設砂防えん堤の機能向上を目的とした流木対策、緊急改築事業を進めます。

2. 令和7年度主要事業

(単位：百万円、%)

事業名	溪流名	所在地	全体計画	事業期間	全体事業費	R7事業費	R7末進捗率
火山砂防	東湖北沢	十和田市 奥瀬	砂防えん堤1基	H29～	225	20	31.3
	中村沢	十和田市 深持	砂防えん堤1基	H29～	290	30	53.4
	中宇樽部沢	十和田市 奥瀬	砂防えん堤1基	H30～	400	50	26.2
総合流域防災 (流木対策)	中六ヶ所沢外	六ヶ所村 泊外	既設不透過型砂防えん堤 11基の流木対策	H31～	570	70	77.0
砂防 メンテナンス	オモ沢外	十和田市 法量	既設不透過型砂防えん堤 3基の改築	R1～	280	30	100.0



(流木対策) 押付沢総合流域防災砂防事業（六ヶ所村）

急傾斜地対策

1. 概要

急傾斜地の崩壊による災害の防止を図るため、急傾斜地崩壊防止工事を進めており、令和7年度は、8箇所（公共1箇所、県単7箇所）の整備を進めます。

2. 令和7年度主要事業

(単位：百万円、%)

事業名	区域名	所在地	全体計画	事業期間	全体事業費	R7事業費	R7末進捗率
急傾斜地 崩壊対策	ふくべ 瓢2号	おいらせ町	整備延長 L=220.0m 法面工 A=2,708㎡	H27～R10	280	20	71.4



瓢2号区域急傾斜地崩壊対策事業（おいらせ町）

港 湾

1. 概 要

重要港湾むつ小川原港は太平洋岸に位置し、むつ小川原開発計画を背景に昭和53年から港湾建設工事に着手し、現在5千トン岸壁2バース、2千トン岸壁8バース等の施設が完成（暫定含む）しています。

その他、地方港湾として陸奥湾に位置する野辺地港と十和田湖に位置する子ノ口港、休屋港を管理しています。



むつ小川原港（六ヶ所村）

2. 令和7年度主要事業

（単位：百万円、％）

事業名	区域名	所在地	全体計画	事業期間	全体事業費	R7事業費	R7末進捗率
総合補助	むつ小川原港	六ヶ所村 鷹 架	浚渫工（-7.5m） V=40,000m ³	R7～ R10	408	102	25
港湾メンテナンス	むつ小川原港	六ヶ所村 鷹 架	防波堤補修1施設 （内-II防波堤）	R3～ R7	246	135	100

下水道（十和田湖特定環境保全公共下水道）

1. 概 要

十和田湖及び奥入瀬溪流の自然環境保全や十和田湖周辺に住む人々の生活環境の改善を図るため、隣県の秋田県と共同で昭和55年度から事業着手し、平成3年度より供用開始しています。

現在は、公募により指定管理者に選定された(公財)青森県建設技術センターが日常の維持管理を行っており、施設の改築・更新は、平成23年度からは下水道長寿命化支援制度、さらに、平成29年度からは下水道ストックマネジメント計画に基づき行っています。

2. 諸 元（現況）

処 理 面 積		143.0ha（青森県89.1ha、秋田県53.9ha）
処 理 能 力		4,850m ³ ／日
幹 線 管 渠 延 長		20.0km（青森県10.7km、秋田県9.3km）
ポ ン プ 場		6箇所（青森県 4箇所、秋田県 2箇所）
マンホールポンプ		20箇所（青森県 6箇所、秋田県14箇所）
処 理 場	名 称	十和田湖浄化センター
	位 置	十和田市大字奥瀬字十和田湖畔宇樽部361-4
	面 積	5.0ha
	処 理 方 法	長時間エアレーション法
	放 流 先	十和田市焼山地内（十和田橋）
	放 流 河 川	奥入瀬川
総 事 業 費		約147億円（青森県約101億円、秋田県約46億円）
関 連 市 町 村		青森県十和田市、秋田県鹿角郡小坂町

建 築

概 要

① 建築指導

建築物の敷地、構造、設備等の安全や利便性の確保及び快適な居住環境の整備並びに安心・安全なまちづくりの推進のため、主に下記の手続き等に関する業務を行っています。

- 建築基準法による建築確認申請及び中間・完了検査等
- 建築基準法による建築物等の定期調査（検査）報告
- 建築基準法による違反建築物等の是正指導及び防災査察
- 長期優良住宅促進法による各種認定申請及び届出
- 建築物省エネ法による各種認定申請及び届出
- エコまち法による低炭素建築物新築等計画認定申請等
- 建設リサイクル法による建築物解体工事等の届出
- 福祉のまちづくり条例による特定建築物新築等の届出
- 浄化槽法による浄化槽設置届出人槽算定に関すること

② 県営住宅

公営住宅法に基づき整備し、住宅に困窮する低額所得者に低廉な家賃で賃貸する住宅について、入退居管理、家賃等の収納及び維持修繕等の業務を行っています。

管理戸数等の状況

所 在 地	団 地 名	構造規模	棟数	戸数	備 考
十和田市	上平団地	RC2F	10	52	
三 沢 市	桜町団地	RC6F	1	35	市営住宅併存
計	2	団地	11	87	

財産管理・用地関係

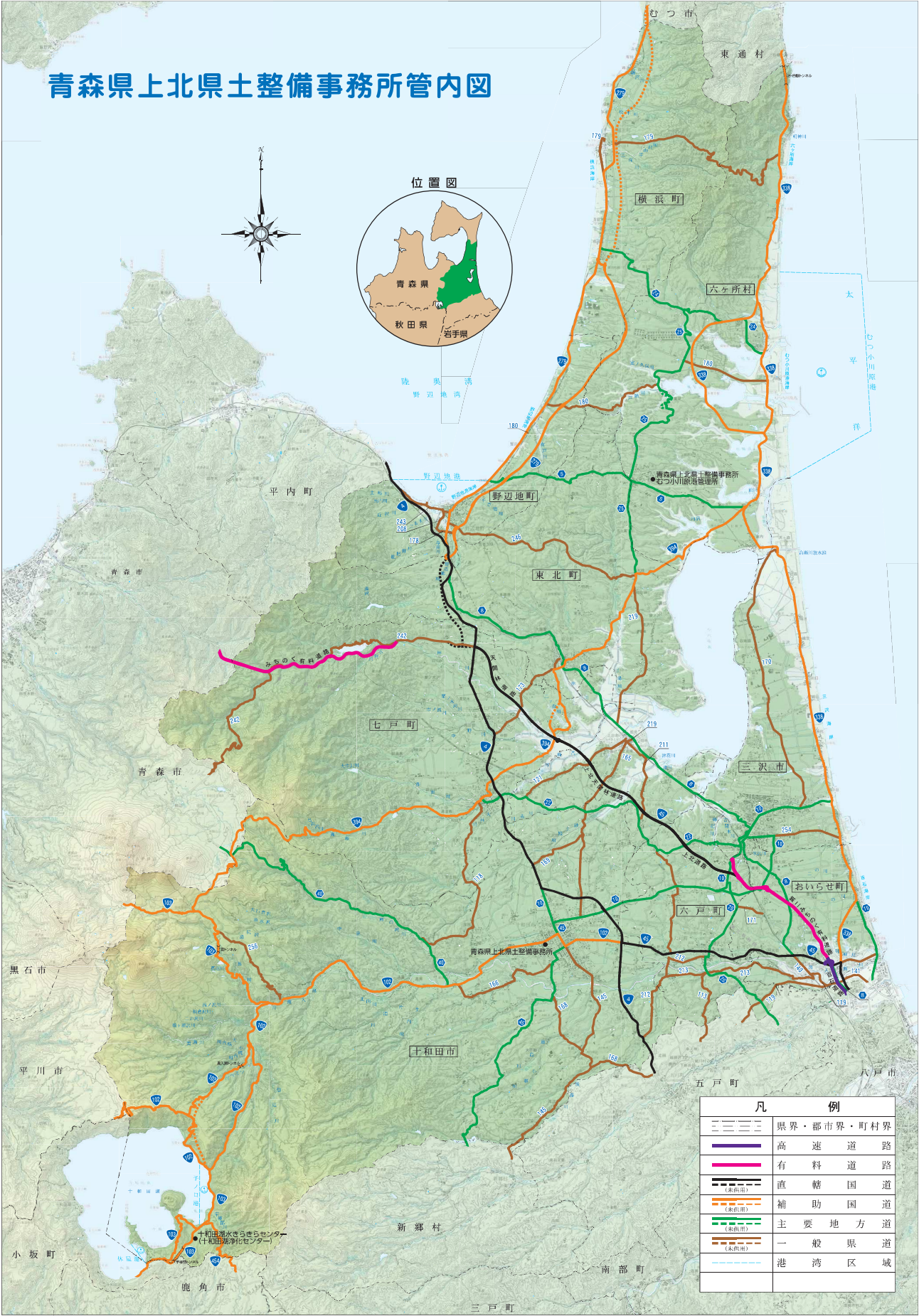
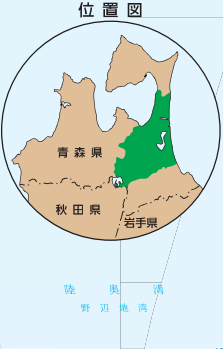
1. 令和6年度占用等許可状況

区 分	件 数	使用料等(円)
道路占用許可	699	42,608,650
道路工事施行承認	30	—
河川占用許可	135	5,262,168
海岸占用許可	3	28,180
国有財産使用許可	2	0
採取計画認可	32	1,028,100
港湾施設使用許可	35	1,425,073
合 計	936	50,352,171

2. 令和6年度用地取得及び補償実績

事業別	用地費総額(円)	用地買収費			補償費	
		取得筆数(筆)	地 積(m ²)	金 額(円)	補償件数	金 額(円)
公共事業	503,553,852	133	84,455.47	97,011,044	55	406,542,808
県単事業	14,692,750	21	2,525.79	3,156,656	9	11,536,094
合 計	518,246,602	154	86,981.26	100,167,700	64	418,078,902

青森県上北県土整備事務所管内図



凡 例	
三三三三	県界・都市界・町村界
———	高 速 道 路
———	有 料 道 路
———	直 轄 国 道
———	補 助 国 道
———	主 要 地 方 道
———	一 般 県 道
———	港 湾 区 域

■ 管内9市町村プロフィール



十和田市
「現代美術館」



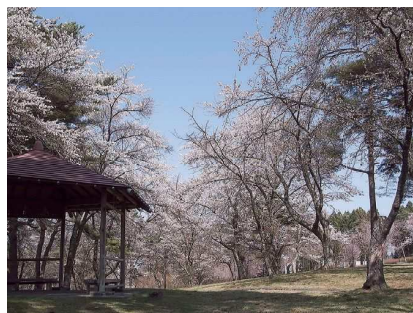
三 沢 市
「ミスビートル号記念広場」



野辺地町
「のへじ光物語」



七 戸 町
「天王つつじまつり」



六 戸 町
「館野公園」



横 浜 町
「菜の花」



おいらせ町
「春のいちよう公園」



東 北 町
「日の本中央の碑」



六ヶ所村
「夕日のマテ小屋」

青森県上北県土整備事務所

〒034-0093 十和田市西十二番町20-12
TEL 0176-22-8111 (代表) FAX 0176-23-4391
ホームページアドレス <https://www.pref.aomori.lg.jp/soshiki/kendo/to-kendo/>
公式Xアドレス <https://x.com/kamikitaseibi>
公式Instagramアドレス <https://www.instagram.com/kamikitaseibi>



青森県上北県土整備事務所むつ小川原港管理所

〒039-3215 上北郡六ヶ所村倉内字笹崎521-2
TEL 0175-74-2344 FAX 0175-74-2288

Instagram

